

# 平成25年事業報告書

## 1. 新庄土地改良区の状況

(1) 受益面積 3,086ha (2) 組合員数 1,614人

## 2. 各事業の実施状況

### (1) 基幹水利施設管理事業（清水地区）

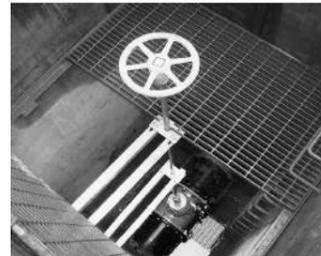
◇事業主体：山形県 ◇事業費：66,740千円  
 ◇負担割合：国（30%）県（40%）市（10%）区（20%）  
 ◇対象施設：清水揚水機場、駒場頭首工、国営第1号幹線用水路上流部等  
 ◇事業内容：山形県発注により1号幹線用水路の4号と7号排泥バルブ補修を実施した。山形県より施設管理の一部を受託（受託料58,159千円）し、各施設の点検整備を実施し、電力料及び施設管理人件費を支出した。



排泥バルブ更新前

### (2) 基幹水利施設管理事業（小月野地区）

◇事業主体：山形県 ◇事業費：10,520千円  
 ◇負担割合：国（30%）県（40%）市（10%）区（20%）  
 ◇対象施設：小月野揚水機場  
 ◇事業内容：山形県より施設管理を受託（受託料10,520千円）し、各施設の点検整備を実施し、電力料及び施設管理人件費を支出した。



排泥バルブ更新後

### (3) 国営造成施設管理体制整備促進事業

◇事業主体：新庄市 ◇事業費：16,700千円  
 ◇負担割合：国（18.75%）県（9.375%）市（9.375%）区（62.5%）  
 ◇対象施設：(1)(2)以外の国営幹線用水路、県営排水路、県営揚水機場、中央管理センター等  
 ◇事業内容：新庄土地改良区が管理主体となり、各施設の点検整備を実施し、電力料及び施設管理人件費を支出した。



升形揚水機場電気設備更新

### (4) 基幹水利施設ストックマネジメント事業（新庄1地区）

◇事業主体：山形県 ◇事業費：96,000千円  
 ◇負担割合：国（50%）県（25%）市（10%）区（15%）  
 ◇事業内容：升形揚水機場電気設備操作盤の更新、電動機2台のオーバーホール、超音波流量計の更新を実施した。



升形揚水機場電気設備更新（完成）

### (5) 堤沢地区ため池等事業

◇事業主体：山形県 ◇事業費：308,640千円  
 ◇負担割合：国（55%）県（32%）市（11%）区（2%）  
 ◇事業内容：堤体工H=14.9m、底樋工L=89.9m、洪水吐工L=73.4m、取付水路工L=90.0mを実施した。



堤沢ため池堤体工事

### (6) 上野地区経営体育成基盤整備事業

◇事業主体：山形県 ◇事業費：200,000千円  
 ◇負担割合：国（55%）県（27.5%）市（10%）区（7.5%）  
 ◇事業内容：整地工4.8ha、暗渠排水工25.0ha、換地業務一式を実施した。



上野地区換地評価委員会

### (7) 河川内水利施設適正化事業

◇事業主体：山形県 ◇事業費：30,000千円  
 ◇負担割合：国（60%）県（22%）市（18%）  
 ◇事業内容：升形川の喜兵エ堰、上ミ野堰の撤去と6箇所の井堰撤去測量設計を実施した。



上ミ野堰撤去工事

### (8) 新庄土地改良区単独維持管理事業

◇事業主体：新庄土地改良区 ◇事業費：40,375千円  
 ◇負担割合：区（100%）  
 ◇事業内容：対象施設の点検整備を実施し、電力料及び施設管理人件費、各地区維持管理交付金等を支出した。

## 3. その他の事業及び取り組みについて

### (1) 経営安定対策基盤整備緊急支援事業

◇経営所得安定対策加入者等に農地の集積を図る業務に取り組み、各地区毎に下記の助成金を受け、組合員負担の軽減を図った。  
 鳥越市野々地区930千円、桂地区940千円、上ミ野地区1,480千円  
 農地集積の達成要件は、桂地区では達成したが、鳥越市野々地区と上ミ野地区は、わずか届かず未達成となっている。

### (2) 新庄市消流雪用水事業

◇4年続きの豪雪により、指首野川の水位が低下した1月22日～2月28日までの内26日間、朝昼晩各2時間ずつ、毎秒0.6m<sup>3</sup>（総量319,000m<sup>3</sup>）を通水し、新庄市街地の排雪対策に貢献した。放流場所は、中の川（7-2分水工）、指首野川（指首野余水吐工）の両河川と円満寺地区（7-3分水工）の用水路となっている。

### (3) 小水力発電実証実験事業

◇昨年に引き続き、新庄神室産業高校の生徒と連携し、飛田用水堰を活用した小水力発電の実証実験を実施した。高校生の手作り発電機カムピカ2台、LED電球2百個で電飾したPR看板3枚を設置し、広報活動も併せて行った。